

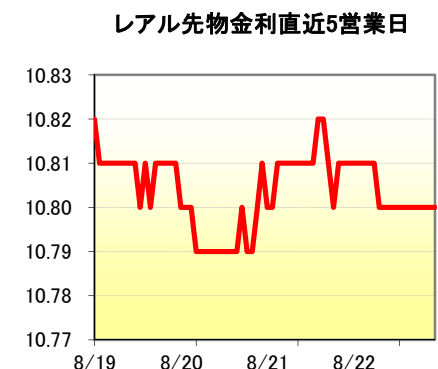
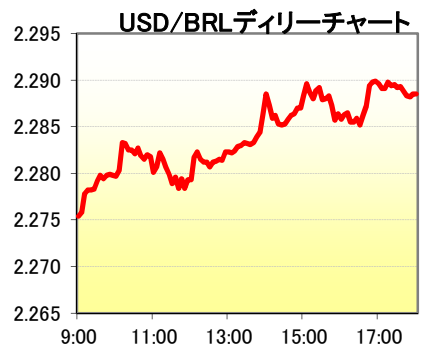
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



1. マーケット・レート

			8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月25日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2.2470	2.2620	2.2690	2.2780	2.2890	+0.0110
	USD/YEN	Spot	102.92	103.77	103.85	103.95	104.06	+0.11
	EUR/USD	Spot	1.3318	1.3260	1.3281	1.3242	1.3193	-0.0049
	BRL/YEN	Spot	45.81	45.88	45.78	45.64	45.47	-0.17
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1.2010	1.1480	1.1940	1.2220	1.2800	+0.06
		1Year(p.a.)	1.4230	1.3860	1.4420	1.4610	1.5140	+0.05
	Real Interest	6MTH(p.a.)	10.89	10.89	10.90	10.89	10.89	+0.00
		1Year(p.a.)	11.09	11.11	11.14	11.11	11.11	-0.00
Stock	Bovespa		58,449	58,878	58,992	58,407	59,735	+1,328
Bond	CDS Brazil 5y		138.82	140.17	140.17	143.00	140.80	-2.20
	Global 40		110.225	110.225	110.150	110.100	110.175	+0.08

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	102.3	106.9
FGV CPI IPC-S	0.06%	0.06%	0.08%
貿易収支(週次)	--	-\$214M	\$684M

3. 要人コメント

なし	
----	--

4. 市況、トピックス

- 本日の為替相場はUS\$1=R\$2.2770で寄り付いた。
- 早朝に発表された中銀によるエコノミスト予想調査では、インフレ率予想が小幅上方修正され、2015年末の政策金利予想が11.75%から12%に引き上げられた。利上げ期待感を背景に寄り付き直後にレアルは本日の高値となるUS\$1=R\$2.2750をつけた。しかし、2014年のGDP予想が0.79から0.7%まで引下げられたことを受けて、その後はレアルが軟調推移した。
- 先週末のジャクソンホールに於けるECB総裁の発言が量的緩和への地ならしと捉えられ、株式市場が世界的に堅調推移する中、米S&P500種は史上初の2000を突破、伯ボベスパ指数も昨年2月以来の高値を更新した。為替市場では対新興国通貨でドル買いが優勢となり、レアルは本日の安値となるUS\$1=R\$2.2900まで下落した。
- 一時小反発するも、結局US\$1=R\$2.2890でクローズした。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。